

刈谷市障害福祉計画・刈谷市障害児福祉計画策定にかかるアンケート実施概要

1 調査の目的

「第5期刈谷市障害福祉計画・第1期刈谷市障害児福祉計画」の見直しに当たり、市民の生活状況や障害福祉サービスの利用意向などを把握し、計画策定の基礎資料を得る

2 調査対象

- (1) 市内在住の障害者手帳所持者及び障害福祉サービス等利用者から1,000人を無作為抽出
- (2) 障害種別内訳

	18歳未満	18歳以上
身体手帳所持者	82	239
療育手帳所持者	169	167
精神手帳所持者	36	198
手帳未所持者(サービス利用者)	109	0

3 調査期間

令和2年7月3日(金)から令和2年7月27日(月)

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 調査項目(全50問)

- (1) 障害のある本人の年齢、家族について(11問)
年齢、性別、地区、必要な介助の内容や介助者、介助者の困っていること など
- (2) 障害の状況について(11問)
手帳の所持状況、難病の認定の有無、発達障害の診断の有無、高次脳機能障害の診断の有無 など
- (3) 生活支援について(3問)
生活状況、今後の暮らし方の意向 など
- (4) 日中活動や雇用・就労について(9問)
外出頻度、外出時に困ること、平日の日中の過ごし方、就労の状況、今後の就労意向 など
- (5) 相談相手について(2問)
悩みや困りごとの相談相手、障害のことや福祉サービスなどに関する情報入手手段 など
- (6) 障害福祉サービス等について(3問)
現在のサービスの利用状況と今後3年以内の利用意向 など
- (7) 権利擁護について(6問)
障害による差別や嫌な思いをする経験、コミュニケーションの手段、成年後見制度の利用

意向 など

(8) 災害時のことについて (3問)

避難の可否、災害時に困ること など

(9) 障害のある子どもの療育・教育・就学について (2問)

障害児サービスの現在のサービスの利用状況と今後3年以内の利用意向 など

6 回収状況

1,000件中575件(令和2年7月27日現在)

7/17(金)全員に向け、アンケートへの協力御礼を兼ねた督促はがきを送付済み

7 その他

本アンケートに合わせ、事業所向けにメールによるアンケートを実施

(1) アンケートの目的

障害福祉サービス等を運営する事業所の提供実態や運営上の課題、求められる支援について把握し、計画策定の基礎資料を得る

(2) 対象事業所

- ・市内障害福祉サービス事業所 69事業所
- ・市内障害児通所支援事業所 22事業所